

Morningstar 先進国（除く日本） ジェンダー・ダイバーシティ指数の 構築ルール

概要	3
パフォーマンス基準日	3
指数構築	3
指数の構成銘柄選択.....	4
加重方法	5
指数のメンテナンスと算出	6
コーポレートアクション	6
指数算出と価格データ	6
メソドロジーのレビューと指数の算出停止に関する指針	6
データの修正と精度.....	7
日中の指数データの修正	7
指数関連データと除数の修正	7
算出と報告の精度.....	7
付録	8
付録 1: Equileap ジェンダー・スコアカードの算出	8
付録 2 Morningstar の地域・セクター分類.....	9
Morningstar Indexesについて	10

概要

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数は、ジェンダー・ダイバーシティに関連する環境・社会・ガバナンス（ESG）基準に合った投資目的の達成を目指します。同指数は、Equileap が提供するデータと評価手法を活用し、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点をおいた投資が可能になるよう設計されています。

Equileap ジェンダー・スコアカードと企業の優先順位付けに関する手法の詳細は、付録 1 をご参照ください。

パフォーマンス基準日

指数の算出開始日は 2020 年 8 月 10 日、遡及算出開始日であるパフォーマンス基準日は 2014 年 12 月 19 日に設定します。

指数構築

図表 1 Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構築ルール



¹ 更なる詳細は付録 1、および「指数の構成銘柄選択」項をご参照ください。

指数の構成銘柄選択

対象ユニバース

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄は、定期的に行う構成銘柄入れ替え時に、Morningstar 先進国（除く日本）大中型株指数（以下、親指数）の構成銘柄の中から選択されます。親指数の構築についての更なる詳細は、[Construction Rules for the Morningstar Global Markets Index](#) をご参照ください。

銘柄選択

Equileap から提供される直近のアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストに登録されている銘柄を除く、すべての親指数構成銘柄が、Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の適格基準を満たします。アラーム・ベル 論争（コントロールバーシー）リストにある銘柄は、Equileap が、独自に設定している論争項目に該当すると決定した日から 12 カ月間同リスト内に留まります。アラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リスト以外のネガティブ・スクリーニングは行いません。

構成銘柄数

Morningstar 先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄数は、構成銘柄入れ替え時点における銘柄選択基準および適格基準を満たす銘柄数となります。

加重方法

指数の構成銘柄比率の算出は、以下の順序で行います。

すべての適格構成銘柄を、Equileap ジェンダー・イクオリティ（GE）・スコアに基づき降順で並べ替えます¹。

- Equileap GE スコアが同じ銘柄がある場合は常に、カテゴリ-A のデータ²を用いて順位を決めます。カテゴリ-A に属する評価基準のうち、まず5（昇進・キャリア開発）の基準に注目し、優劣が付かない場合は、4（従業員の多様性）の基準、3（シニア・マネジメントの多様性）の基準、2（経営幹部の多様性）の基準、1（取締役会の多様性）の基準の順で比較を続けます。カテゴリ-A のスコアが同じ銘柄は、前年の Equileap GE スコアが高かった銘柄に高い順位が付与されます。
- 前段階で行った Equileap GE スコアによる順位付けに従い、地域³ごとに構成銘柄を各グループの銘柄数が等しくなるよう5つのグループに区分します。Equileap GE スコア、カテゴリ-A のスコア、そして前年のスコアが等しい銘柄が2つ以上ある場合、それらの銘柄は、常に同じグループに区分されます。ここでは各グループの銘柄数を等しくすることを目的としていますが、結果的に各グループの銘柄数は等しくならない可能性があります。
- 前段階における Equileap GE スコアの最も悪いグループから最も良いグループの順にティルト係数（それぞれ、0.50、0.75、1.00、1.25、1.50）を設定します。
- 前回の構成銘柄入れ替えの際にアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストに登録されており、現在の構成銘柄入れ替え時点で適格ユニバースである銘柄の構成比率については、下のとおり追加的な係数として0.50を乗じます。

最終ティルト係数 = 0.50 x ティルト係数

- 下の計算式に基づき各銘柄のティルト調整後構成銘柄比率を算出します:

$$\text{ティルト調整後構成銘柄比率} = \frac{\text{最終ティルト係数} * \text{浮動株時価総額}_i}{\sum_1^n (\text{最終ティルト係数} * \text{浮動株時価総額}_i)}$$

¹ Equileap GE スコアは、ESG 基準やアラーム・ベル論争（コントロールバーシー）による除外に優先します。Equileap GE スコアが付与されていない銘柄については、銘柄の属する国の同じセクター分類を構成するすべての銘柄のスコアの平均値をもってその銘柄の Equileap GE スコアとします。Morningstar によるセクターの定義については、付録2をご参照ください。

² カテゴリ-A のデータについての更なる詳細は、付録1をご参照ください。

³ Morningstar による地域の定義については付録2をご参照ください。

指数のメンテナンスと算出

定期メンテナンス 指数のリバランスは毎四半期の3月、6月、9月、12月、構成銘柄入れ替えは年一回12月、それぞれ第3金曜日の翌月曜日に実施します。月曜日が祝日の場合は、翌営業日となります。Morningstar先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数の構成銘柄入れ替えの頻度は、親指数が含まれる

Morningstar グローバル市場指数ファミリーよりも低いいため、Morningstarグローバル市場指数の構成銘柄入れ替え日に削除された構成銘柄は、Morningstar先進国（除く日本）ジェンダー・ダイバーシティ指数からも削除されません。毎四半期のリバランスにおいて、5%上限規定に従い構成比率を調整します。

毎四半期のリバランスでは、新規銘柄は指数に組み入れず、また、地域配分比率を親指数の地域配分比率と等しくするための調整も行いません。毎四半期のリバランスでは、アラーム・ベル論争（コントロールバーシー）リストに登録されている銘柄を除外し、リストの対象外となった銘柄については次回の構成銘柄入れ替えの際に再び指数に組み入れます。

コーポレートアクション

コーポレートアクションに起因する構成比率の調整は、時価総額加重指数に倣って行います。詳細については、[Morningstar Indexes Corporate Actions Methodology rulebook](#) をご覧ください。

指数算出と価格データ

指数の算出と価格データに関する詳細については、それぞれ [Morningstar Indexes Calculation Methodology](#)、[Equity Closing Prices Used for Index Calculation](#) をご参照ください。

メソドロジーのレビューと指数の算出停止に関する指針

指数のメソドロジーのレビューは、設定している目的を確実に達成できるよう継続的に行います。これらのレビューは、コーポレートアクションの扱い、銘柄選択、メンテナンス・プロセスを対象としています。メソドロジーの変更はいかなる内容であっても、指数の契約者に事前通知されます。更なる詳細については、[Morningstar Indexes Methodology Change Policy](#) をご参照ください。

また、Morningstar は、指数に関する重大な変更や指数の算出停止につながる可能性のある事象が発生した場合も、指数のすべての契約者とステークホルダーにこれを通知します。指数の算出停止につながる可能性のある事象には、市場構造の変化、プロダクトの定義変更、不完全なデータ供給、不十分な指数の収益性、指数を使用する顧客数の不足、および、Morningstar 指数委員会が管理不可能なその他の外部要因などが含まれます。

指数、あるいは親指数の算出停止によって、指数に連動する商品を提供する契約者は、ビジネスの中断を余儀なくされる可能性があります。指数・親指数の算出停止に備え、全ての契約者が強固な代替プロセスを確保しておくことを奨励します。更なる詳細については、[Morningstar Index Cessation Process](#) をご参照ください。

データの修正と精度

日中の指数データの修正

リアルタイムで算出される指数に使用するデータの正確性を確保するため、商業上合理的な手段を講じるものとします。価格あるいはコーポレートアクション・データの誤りが、指数の日々の高値あるいは安値に影響を及ぼす場合、可能な限り速やかに遡及的に修正するものとします。

指数関連データと除数の修正

データベースにある個別銘柄の株価やコーポレートアクション・データの誤りが発見された場合、これを修正するものとします。さらに、指数の除数の誤りについては、それが発見日から5日以内のものである場合は、将来に持ち越されることがないように、遡及的に修正するものとします。過去の古いデータの誤りの修正については、重要性和実行可能性に鑑み商業上合理的な手段を講じるものとします。

更なる詳細については、[Recalculation Guidelines](#) をご参照ください。

算出と報告の精度

報告目的で提供する指数値は小数点以下2桁で四捨五入し、除数については適切な小数位で四捨五入します。

付録

付録 1: Equileap ジェンダー・スコアカードの算出

- アムステルダムに本拠を置く Equileap は、企業セクターのジェンダー間の平等に関するデータや調査・分析の提供を専門とする業界を代表する組織です。世界中の3千社を超える上場企業を調査対象とし、企業のジェンダー間の平等に対する取り組みを、従業員、シニア・マネジメントおよび取締役会の男女均衡度、男女の給与格差、育児休業制度、職場でのセクシュアル・ハラスメントなど19項目の基準をもとに独自の Equileap ジェンダー・スコアカードを用いて総合的に評価し、企業を順位付けしています。
- Equileap は、慈善事業で豊富な経験を持ち女性の権利の問題に精通する二人のプロフェッショナル、Diana van Maasdijk と Jo Andrews によって2016年に設立されました。ジェンダー間の平等を職場で推進することの重要性をデータで示すことで、ジェンダー間の平等を強力に後押しすることをミッションとしています。
- 4つのカテゴリーに分類された19項目の基準で企業を評価し順位付けします。
 - カテゴリーA: リーダーシップおよび従業員の男女均衡度
 - カテゴリーB: 賃金の平等とワークライフ・バランス
 - カテゴリーC: ジェンダー間の平等を推進するためのポリシー
 - カテゴリーD: コミットメント、透明性および説明責任
- Equileapは、セクシュアル・ハラスメントやジェンダーによる差別が絡む企業の不祥事を監視しています。不祥事が、Equileapのメソドロジーに基づいて、企業の構造的な問題、あるいはシステムティックな問題を示唆していると判断される場合、その企業は「アラーム・ベル」（警告）を受け、指数の構成銘柄から除外されます。
- 過去2年間に以下に該当する論争があった企業が「アラーム・ベル」論争（コントロールバーシー）リストに登録されます。
 - 企業あるいは従業員による1件のジェンダー差別あるいはセクシュアル・ハラスメントに対する司法判断または公式判決
 - 企業あるいは従業員による2件以上のジェンダー差別またはセクシュアル・ハラスメントに対する和解による訴訟の解決、または、1件の和解による集団訴訟の解決
 - 企業のマーケティングおよび広告における2件以上のジェンダー差別的表現に対する司法判決または公式判決

更なる詳細については <http://equileap.com/> をご覧ください。

付録2 Morningstar の地域・セクター分類

指数の算出に用いる地域・セクター分類:

- 地域
 - 米州先進国
 - 欧州・中東先進国
 - アジア太平洋先進国

- セクター
 - 素材
 - 通信サービス
 - 景気循環型消費財・サービス
 - 景気非連動型消費財・サービス
 - エネルギー
 - 金融サービス
 - ヘルスケア
 - 資本財・サービス
 - 不動産
 - テクノロジー
 - 公益

Morningstar Indexesについて

Morningstar Indexesは、進化し続ける投資家の皆様のニーズに対応し、最先端の商品やサービスで投資家の皆様の支援するために設立されました。透明性が確保され、投資家に焦点を当てたデータとリサーチのリーダー的存在として我々が築いてきた豊富な経験を活かし、主要な資産クラス、スタイル、投資戦略の選択の幅を広げ、個人投資家、機関投資家、ウェルスマネジャー、アドバイザーの皆様が、それぞれの目的に合う投資機会を見いだせるよう独自の手段を備えています。伝統的指数や独自のIPを活用した指数から、インデックスの設計、算出、配信サービスまで、当社のソリューションは、投資家自身と同じくらい多様な投資環境に及びます。

Morningstar指数メソドロジー委員会

Morningstar指数メソドロジー委員会は、Morningstarが知的財産を所有する指数の全ての新指数開発、メソドロジー変更、算出停止を監督します。Morningstarリサーチの原則と価値観を指数が遵守していることも当委員会が監督します。当グループは、指数リサーチ、商品開発、商品管理、クライアント・サービス、指数インプリメンテーション及びオペレーションの専門家といった指数のデザイン及びメソドロジーについて、最初にガバナンスをチェックするメンバーで構成されています。

Morningstar指数オペレーション委員会

Morningstar指数オペレーション委員会は、算出している全指数の日々の管理に関して、プロセス、システム、及び例外的な対応を統括します。指数のリバランス、銘柄入れ替え、修正、マーケット分類及び不測の事態への対応についてもここに含みます。当委員会は（イギリス、欧州ベンチマーク規制（BMR）に準拠する形で）年一度の指数メソドロジー・レビューについても監督し、メソドロジーが目的から外れず、当初設定された投資目的を実現し続けるよう監視します。当グループには、データ、オペレーション、コーポレート・アクション、商品開発、指数の算出開始、クライアント・サービス及び指数マネジメントといった指数オペレーション業務に関して最初にガバナンスチェックするメンバーで構成されています。

Morningstar指数監視委員会

Morningstar指数監視委員会はイギリス及び欧州ベンチマーク規制（BMR）に基づいた指数監視機能の責任を負います。ベンチマーク管理に関する全ての側面におけるガバナンスに関して独立した立場で監視することで、関連するベンチマーク規制を順守しています。その権限は指数算出から管理まで、Morningstar指数に関する全ての業務に及び、Morningstarが所有するベンチマークだけでなく、顧客が所有するベンチマーク及び指数算出業務も含みます。その監視機能はMorningstarの組織の一部ですが、指数ビジネス、指数管理、及びその他の指数委員会から独立しています。

www.indexes.morningstar.com

お問い合わせ

indexes@morningstar.com

The information in this document is the property of Morningstar, Inc. Reproduction or transcription by any means, in whole or part, without the prior written consent of Morningstar, Inc., is prohibited. While data contained in this report are gathered from reliable sources, accuracy and completeness cannot be guaranteed. All data, information, and opinions are subject to change without notice. This document may contain back-tested or simulated performances, and the subsequent results achieved by the investment strategy may be materially different.